

力の差を見せつける判定勝ちを収めた松永宏信選手



世界進出へ視界良好

ミノス後援の松永選手

ミノス(本社・東京、0で判定勝ちした。藤野和男社長)が後援するボクシング日本スーパーウェルター級王者、松永宏信選手(横浜光)が踏み込みと力感あるパンチを繰り出す挑戦者を主戦手(寝屋川石田)に3対1で倒した。中島選手はデビューから4戦全勝と波に乗る新鋭だ。試合は序盤、鋭い踏み込みと力感あるパンチを繰り出す挑戦者が懸命に右フックやアッパーを打ち出す。防衛と打撃の引き出しの多さに勝る王者が終始圧倒した。松永選手はこれで12連勝。試合前に語った「世界を目指すからには、ここで負けるわけにはいかない」という言葉通りの確勝を収めた。

転載許可済

株式会社石油化学新聞社「プロパン・ブタンニュース」
2021年5月10日版3面に掲載